



北区の部屋だより

2023年9月 第169号



刊行物登録番号 4-2-135

編集発行: 北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 Tel.03-5993-1125 令和5年9月発行

北区
こぼれ話
第169回

ひふくしょうあと 二つの被服廠跡 ほんじょよこあみちよう 本所横網町と赤羽



大正12年(1923)9月1日、関東大震災が発生しました。本年(2023)で、それから100年を数えます。関東大震災と言えば、本所横網町の被服廠跡で多くの人々が亡くなったことが知られています。その場所は、現在、東京都立横網町公園となっており、東京都慰霊堂があります。この慰霊堂は、関東大震災のほか、東京大空襲の慰霊の場でもあります。

被服廠とは、軍服や軍靴などを製造していた陸軍被服本廠のことです。被服廠跡という言葉は、当時、すでに陸軍被服本廠が、別の場所に移転しており、そこには無かったということを示しています。

陸軍被服本廠の移転先は、赤羽でした。現在のヌーヴェル赤羽台(赤羽台団地)の場所に移されていたのです。赤羽には、明治24年(1891)陸軍の被服倉庫が設置されました。軍服などの倉庫です。本所の被服本廠は、大正8年に赤羽被服倉庫の周辺へ移されますが、それについて「陸軍被服廠歴史概要」(『創立五十周年記念写真帖』陸軍被服本廠、昭和10年)は「本廠庁舎及倉庫ノ本所及赤羽ニ分置シアルノ不利ナルニ鑑ミ之ヲ赤羽ニ集中スルコトシ

大正八年八月工事落成ト共ニ本廠ノ全機関ヲ挙ケテ赤羽ニ移転シ業務愈々整備スルニ至レリ」とあります。陸軍の被服についての機能を赤羽に集約したというのです。これは、本所の被服廠周辺が都市化し、用地の拡張が困難であったのに対し、赤羽の台地上であれば拡張が容易であり、しかも、軍用引込線や貨物駅の利用など、鉄道の便が良好であったことなどの理由が考えられます。

このようにして、赤羽の被服本廠は、日本陸軍の被服製造の中心を担ったのですが、昭和20年(1945)の敗戦とともに、被服本廠は操業を休止します。まさに、こちらも被服廠跡になりました。米軍に接收され、TOD(Tokyo Ordnance Depot 東京兵器補給廠)第3地区として、戦車の修理などに使用されました。そして、日本への返還後の1960年代、日本住宅公団により赤羽台団地が建設されていきました。近年、ヌーヴェル赤羽台へ建て替えられましたが、スターハウスなどの歴史的価値が認められ、41号棟から44号棟までの4棟が国の登録有形文化財となりました。

【地域資料専門員 黒川徳男】



■ 赤羽の陸軍被服本廠正門
(『陸軍被服本廠創立五十周年記念写真帖』昭和10年)



■ 赤羽台団地 43号棟スターハウス

北区の部屋・今月の展示 「王子駅開業 140 周年」

【展示期間】 8 月 25 日(金)～9 月 27 日(水)

【展示場所】「北区の部屋」企画展示コーナー

今年は、1883 年(明治 16)に王子駅が開業してから 140 年になります。王子駅と同時に開業したのは、上野・浦和・上尾・鴻巣・熊谷の各駅です。北関東や秩父で生産された生糸は、この路線を用いて横浜へ運ばれ、海外へ輸出されていました。

今回の展示では、開業以来の王子駅の移りかわりについて、写真や地図などを用いてわかり易く説明します。



■明治 43 年 王子停車場
(「東京近郊名所図会」3 (東陽堂、1910 年))

歴史講演会・開催のお知らせ 「知りたい、見たい 瀧野川牛蒡と瀧野川人参」

幻の存在と言われた瀧野川牛蒡と人参が区民の手で復活しようとしています。それはどのような形、色、大きさ、味なのでしょう。東京各地に伝わる江戸東京野菜の一つとして、その特徴や経緯を学びます。

- ◆日 時◆ 10 月 1 日(日) 午後 2 時～4 時
- ◆場 所◆ 中央図書館 3 階ホール
- ◆講 師◆ おおたけみちしげ 大竹道茂氏(江戸東京・伝統野菜研究会代表)
- ◆対 象◆ 区内在住・在勤・在学中で中学生以上の方優先
- ◆定 員◆ 40 名(多数申し込みの場合は抽選)
- ◆申 込◆ 往復はがきに必要な事項記入の上、お申込みください。9 月 13 日(水)(必着)まで。



瀧野川八幡神社で収穫された瀧野川牛蒡。

- ① 往信用裏面 … 講演名、郵便番号、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号
- ② 返信用表面 … 申込む方の住所、氏名を記入
- ※ 視覚、聴覚障害のある方は電話申込、またはファクス申込可。
- ※ 障害のある方で付添いを必要としている方は 1 名まで可 (申込時にその旨記入のこと)。
- ※ 会場にはヒアリングループ補聴援助システムが設置されています。

- ◆問合せ◆ 北区立中央図書館図書係 (企画・運営:北区図書館活動区民の会・地域資料部)
〒114-0033 北区十条台 1-2-5 / TEL:5993-1125 / FAX:5993-1044



「北区の部屋」の資料、提供しています！

「北区の部屋」では、北区に関する様々な資料を所蔵しています。「北区に関するものは何でも」を合言葉に、古い地図や写真、絵葉書など、本以外のものも積極的に集めており、それらの資料を必要とする方々に提供するサービスを行っています。

今年は、「関東大震災」発生から 100 年目ということもあり、ここ最近、震災に関する問い合わせが増えてきました。そしていくつかの企業や公共機関に被災写真などの資料を提供しました。

今後、区内のイベントに参加したら、それらの写真が飾られているかもしれません。ぜひ、チェックしてみてください。



■関東大災害画報
(啓文社、1923 年、書誌番号: B12780901)